

上智大学大学院 応用データサイエンス学位プログラム

カリキュラム・マップ(DP/CPと各科目の関係性)【案】

2022/09末時点

科目区分	授業科目の名称	単位	系統	担当教員	授業形態			DP					CP						
					講義	演習	実習	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6	
必修科目	応用データサイエンス特論	2		全専任教員(※輪講)	○			○	○					○					
	導入演習	2	実践系	全実務系専任		○									○				○
	演習A-1	2	アカデミック系	全アカデミック系専任教員		○					○	○						○	○
	演習A-2	2	アカデミック系	全アカデミック系専任教員		○					○	○						○	○
	演習B-1	2	実践系	全実務系専任		○					○	○						○	○
	演習B-2	2	実践系	全実務系専任		○					○	○						○	○
選択科目	プログラミングA(SQL)	1	スキル/リテラシー系	実務系専任O		○		○						○					○
	プログラミングB(R)	1	スキル/リテラシー系	実務系専任O		○		○						○					○
	プログラミングC(Python基礎)	1	スキル/リテラシー系	実務系非常勤		○		○						○					○
	プログラミングD(Python応用)	1	スキル/リテラシー系	実務系非常勤		○		○						○					○
	データエンジニアリング概論	1	スキル/リテラシー系	実務系非常勤	○			○						○					
	データエンジニアリング実践	1	スキル/リテラシー系	実務系非常勤	○			○						○					
	データサイエンス数学	2	スキル/リテラシー系	アカデミック系専任(理工)O	○			○						○					
	データの可視化と分析	2	アカデミック系	アカデミック系専任(理工)YH	○			○						○					
	機械学習入門	2	アカデミック系	アカデミック系専任(理工)YT	○			○						○					
	深層学習の基礎と応用	2	アカデミック系	アカデミック系専任(地球環境)A	○			○						○					○
	データドリブンマネジメント	2	実践系	実務系専任K	○			○	○						○				
	データリスクマネジメント	2	実践系	実務系専任M	○			○	○					○	○				
	情報通信産業とデータサイエンス	2	アカデミック系	アカデミック系専任(理工)YI	○			○	○						○				
	予測モデル構築	2	実践系	実務系専任O	○			○	○						○				
	ピープルアナリティクス	2	実践系	実務系専任O	○			○	○						○				
	プロセスマイニング原論	2	実践系	実務系専任M	○			○	○						○				
	生産性と企業価値のマネジメント	2	実践系	実務系専任K	○			○	○						○				
	AI倫理とバイアス	2	実践系	実務系非常勤	○			○	○						○	○			○
	ビジネス最適化のための人工知能	2	アカデミック系	アカデミック系専任(理工)G	○			○	○						○				
	コミュニケーションマネジメント	2	実践系	実務系専任B	○			○	○						○				
	ブランド戦略マネジメント	2	実践系	実務系専任B	○			○	○						○				
	戦略思考と意思決定	2	実践系	実務系専任K	○			○	○						○				
	データドリブンマーケティング	2	実践系	実務系専任B	○			○	○						○				
	政策・事業評価	2	アカデミック系	アカデミック系専任(経済)K	○			○	○						○				○
	市場と環境へのデータサイエンスアプローチ	2	アカデミック系	アカデミック系専任(経済)H	○			○	○						○				
	データビジネス実践1(金融)	2	実践応用系	実務系非常勤	○			○	○									○	○
	データビジネス実践2(通信)	1	実践応用系	実務系非常勤	○			○	○									○	○
	データビジネス実践3(スポーツ・スポーツビジネス)	1	実践応用系	実務系非常勤	○			○	○									○	
	データビジネス実践4(製造)	1	実践応用系	実務系非常勤	○			○	○									○	
	データビジネス実践5(保険)	1	実践応用系	実務系非常勤	○			○	○									○	
インターンシップ	2	実践応用系	実務系専任M			○	○	○									○	○	
連携科目	ミクロ経済学特講 I	2	経済学専攻協力科目	アカデミック系専任(経済)H	○			○										○	
	ミクロ経済学特講 II	2	経済学専攻協力科目	経済学専攻教員	○			○											○
	環境経済学特講 I	2	経済学専攻協力科目	アカデミック系専任(経済)H	○			○											○
	環境経済学特講 II	2	経済学専攻協力科目	アカデミック系専任(経済)H	○			○											○
	統計学特講 II	2	経済学専攻協力科目	経済学専攻教員	○			○											○
	数理経済分析特講 I	2	経済学専攻協力科目	経済学専攻教員	○			○											○
	数理経済分析特講 II	2	経済学専攻協力科目	経済学専攻教員	○			○											○
	財務会計論特講 I	2	経営学専攻協力科目	経営学専攻教員	○			○											○
	財務会計論特講 II	2	経営学専攻協力科目	経営学専攻教員	○			○											○
	経営財務論特講 I	2	経営学専攻協力科目	経営学専攻教員	○			○											○
	経営財務論特講 II	2	経営学専攻協力科目	経営学専攻教員	○			○											○
	経営戦略論特講 I	2	経営学専攻協力科目	経営学専攻教員	○			○											○
	経営戦略論特講 II	2	経営学専攻協力科目	経営学専攻教員	○			○											○
	マーケティング戦略論特講 I	2	経営学専攻協力科目	経営学専攻教員	○			○											○
	マーケティング戦略論特講 II	2	経営学専攻協力科目	経営学専攻教員	○			○											○
	製品開発論特講 II	2	経営学専攻協力科目	経営学専攻教員	○			○											○
	COMPUTER SCIENCE	2	理工学研究科協力科目	理工学専攻教員(※輪講)	○			○	○										○
	マシンインテリジェンス	2	理工学研究科協力科目	アカデミック系専任(理工)YI	○			○	○										○
	センシングシステム工学	2	理工学研究科協力科目	アカデミック系専任(理工)YT	○			○	○										○
	データサイエンス特論	2	理工学研究科協力科目	アカデミック系専任(理工)YT/YH	○			○	○										○
	経営情報分析特論	2	理工学研究科協力科目	アカデミック系専任(理工)YH	○			○	○										○
	視覚メディア処理特論	2	理工学研究科協力科目	理工学専攻教員	○			○	○										○

【参考】ディプロマ・ポリシー

- (DP1) 応用データサイエンスおよび関連分野において最先端で活躍できる専門知識を身につけるとともに、新手法の開発や新分野の開拓をできる力
- (DP2) 自らの専門分野に加え、それ以外の自然科学あるいは社会科学との学際分野も含めて広範に学ぶことにより、データサイエンスが人間社会や地球環境に与える影響などを多面的に捉える力
- (DP3) 専門分野に関する課題について、データの収集、分析、活用まで幅広く実行できる力
- (DP4) 自らの研究成果を論理的に整理して的確に伝え、特定課題研究としてまとめる力
- (DP5) 研究課題の達成を通じて、実社会においてグローバルレベルで即戦力となり、データ活用社会を牽引する力

【参考】カリキュラム・ポリシー

- (CP1) データサイエンスの基礎から実践まで幅広い分野を俯瞰し、本プログラムで学ぶ内容の理解を促すための必修科目として「データサイエンス概論」を1年次春学期に配置する。
- (CP2) データサイエンスの基礎スキルやリテラシーの習得とあわせ、データを扱う上で配慮すべき倫理的側面の理解を促す講義科目を1年次に配置する。
- (CP3) データサイエンスおよび関連分野に関する学術的な視点や専門知識および実務で応用するための視点やスキルを習得する講義科目を1年次に配置するとともに、それらの視点や知識・スキルを実社会で活用する力を養う必修科目として「導入演習」を1年次秋学期に配置する。
- (CP4) データサイエンスを応用した実例を体感し、データの収集、分析、活用等の実践力を習得するための実践系講義科目およびインターンシップ、学術的な応用力を養成するための様々な学問分野における分析手法や応用事例を学ぶ連携科目を2年次に配置する。
- (CP5) 特定課題作成と口頭報告の能力を習得するための必修科目として、学術的なアプローチによる指導を行う「演習A」、それと並行して実社会での動向や事例を踏まえた指導を行う「演習B」を2年次に配置するとともに、両科目を横断する形の合同研究報告会を実施する。
- (CP6) 研究を現実の社会問題に適用する力を習得するため、各専門科目においてディスカッションや演習を取り入れるとともに、関連学会への参加を促進する。